

郵政民営化承継財産評価委員会（第1回会合）議事録

1 会議開催の日時及び場所

(1) 日時

平成18年9月19日（火） 午後3時から3時30分まで

(2) 場所

総務省 7階 省議室

2 出席者の氏名

(1) 評価委員の出席者

総務省郵政行政局長 須田 和博

財務省理財局次長 藤岡 博

日本郵政株式会社代表取締役社長 西川 善文

日本郵政株式会社取締役 川 茂夫

株式会社ゆうちょ取締役兼代表執行役 古川 洽次

株式会社かんぽ取締役兼代表執行役 進藤 丈介

株式会社緒方不動産鑑定事務所取締役 奥田かつ枝

日本公認会計士協会理事 樫谷 隆夫

株式会社産業再生機構代表取締役社長 斉藤 惇

PwCアトミックイザリ株式会社取締役パートナー 田作 朋雄

新日本監査法人代表社員 成澤 和己

(2) 評価委員以外の出席者

総務大臣 竹中 平蔵

総務省郵政行政局総務課長（事務局） 原口 亮介

3 議題

(1) 評価委員について

(2) 委員会規則の制定

(3) 委員長の選出・委員長代理の指名

(4) スケジュールについて

4 議事の経過及びその概要

冒頭、事務局から評価委員の紹介があった後、須田委員を仮議長として議事に入る。

(1) 評価委員について

事務局から「評価委員について」（資料2）により、評価委員の役割、評価委員の構成、評価の方法等について、説明があった。

(2) 委員会規則の制定

事務局から「郵政民営化承継財産評価委員会規則（案）」（資料3）により説明があり、案のとおり委員会規則が制定された。

(3) 委員長の選出・委員長代理の指名について

委員の互選の結果、委員長に斉藤惇委員が選出された。また、委員長代理には田作朋雄委員が委員長により指名された。

さらに、調査部会に属すべき委員として、奥田かつ枝委員、樫谷隆夫委員、斉藤惇委員、田作朋雄委員及び成澤和己委員の5人が委員長により指名された。

(4) スケジュールについて

事務局から「スケジュール（案）」（資料4）により説明があり、事務局への質疑があった後、大旨了承された。質疑応答は以下の通り。

（評価委員）第1回会合と次回会合を予定している19年1月までの間に、必要があれば委員長が委員会を招集することもあり得るという理解でよいか。

（事務局）次回会合までの間に調査部会を開催することになるが、その結果として、委員会開催が必要と委員長が判断された場合はそうなる。

この後、竹中総務大臣から挨拶があり、事務局から連絡事項として議事概要の公表、会議資料の扱い等について説明した。

以上をもって、郵政民営化承継財産評価委員会第1回会合の議事を終了したので、議長は午後3時30分閉会を宣した。